

大館鳳鳴や鹿角 9校の生徒実行委メンバー



イベントに登場したあきたぼ

おがれ!
あきた総文

第50回全国高校総合文化祭（略称・あきた総文）の生徒実行委員会は7日、「カウントダウンイベント」を大館市観光交流施設・秋田犬の里で行い、開幕まで50日を切ったあきた総文をPRした。「秋田で総文祭が開かれるので、ぜひ足を運んでください」などと呼びかけた。

大館市 開幕まで50日、周知に力



来場者にあきた総文の開催をPRする生徒

大館鳳鳴高校や鹿角高校を含む9校の生徒実行委メンバー計10人が参加。生徒はあきた総文の日程や会場が記されたチラシのほか、秋田犬をモチーフにした妖精です」など来場者に説明

大会PR「ぜひ足を運んで」

していた。

生徒実行委広報デザイン部長を務める菅原陽生さん（秋田北高3年）は「今日の活動を通じてさまざまな人に知ってもらい、大会を見てもらえたらうれしい。広報は大会が始まる前までが大事なことで、今後もSNSなどでの周知に力を入れたい」と話した。

県全国高総文祭推進室主任指導主事の山城崇さん（51）は「県北では初めての広報活動なので貴重な機会。大会をより身近に感じてもらえたら」と述べた。

生徒実行委は4月中旬に100日前をPRするイベントを秋田駅前などで開催している。

開幕まで50日を切った7日も広報活動を行って機運を高めようと、秋田犬の里のほか、秋田市御所野のイオンモール秋田と大仙市の県立農業科学館でも同様の広報活動を行った。

あきた総文は7月26日～8月1日に本県で開催。大館市では、タクミアリーナで小倉百人一首かるた、ほくしか鹿鳴ホールで演劇がそれぞれ行われる。

（間杉大旗）